

- ① 個体が生命活動を営むのに必要最小限の遺伝情報の1セットを何というか。 (ゲノム)
- ② すべての体細胞は受精卵の(体細胞分裂)により生じたものであり、同じゲノムをもつが(分化)した細胞では、細胞ごとに異なる遺伝子が発現し、その細胞で構成される組織や器官では特定の(タンパク質)が合成されている。
- ③ 幼虫の時期にだ腺染色体をもつ昆虫を1つ挙げよ。(ユスリカ、ショウジョウバエ などから1つ)
- ④ だ腺染色体にみられるしま模様は何の位置を示しているか。(遺伝子)
- ⑤ だ腺染色体の一部にみられる膨らみを(パフ)という。パフでは、DNAの二重らせんがほどけ、(RNA (mRNA))が合成されている。すなわち、特定の(遺伝子)が発現している。
- ⑥ ^難ショウジョウバエのだ腺染色体では、発生段階によって膨らみの位置が変化する。この現象は何を意味するか。
(発生段階に応じて特定の遺伝子が発現していること。)
- ⑦ その生物が個体として生命活動を営むのに必要なすべての情報を(ゲノム)という。細胞から細胞へは(細胞分裂)の際に分配され、受精で増える生物では、父方の情報は(精子)で、母方の情報は(卵)で、親から子に伝えられる。